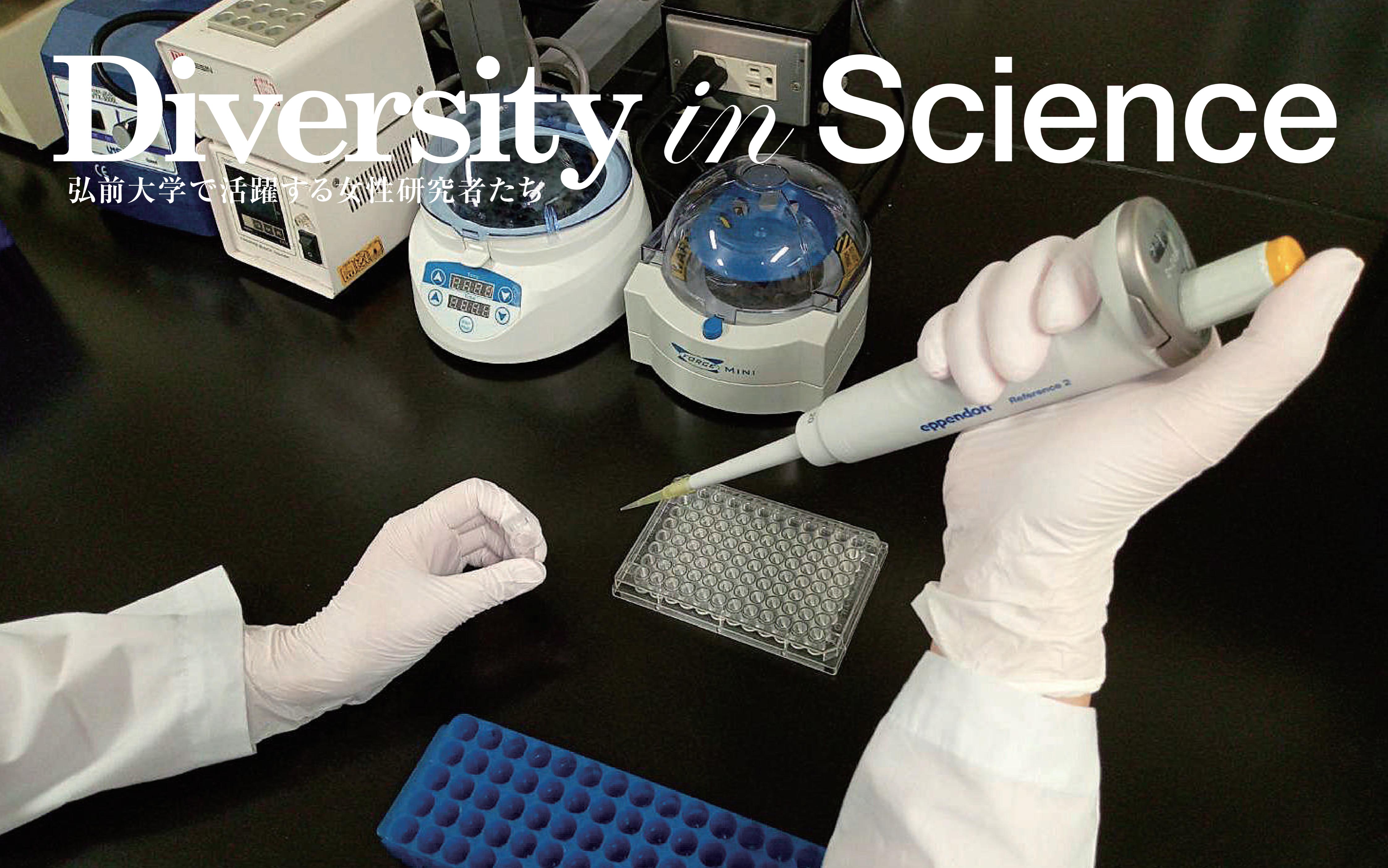


Diversity in Science

弘前大学で活躍する女性研究者たち



食生活を科学する。

人は生まれてから生涯を終えるまで栄養を必要とします。その栄養の供給源である食品は私たちを健康にも不健康にも導きます。

当研究室では、マウスや線虫などのモデル生物を用いて、食生活が関連する疾患に着目し、疾患の発症や予防・治療に寄与する食品成分の探索を行っています。研究を通じて、科学的根拠に基づく健康な食生活の提案に貢献することを目指しています。

農学生命科学部

山元 涼子

Ryoko Yamamoto

専門分野

- 食品栄養学
- 栄養化学

研究テーマ

食生活が関連する疾患の予防や治療に興味を持って、現在は主に以下のテーマに取り組んでいます。

- 非アルコール性脂肪性肝疾患の発症または予防・治療に寄与する食品成分の探索
- フレイル・サルコペニアの発症または予防・治療に寄与する食品成分の探索

My Work-Life Balance

九州出身のため、これまであまり馴染みのなかった青森をはじめとする東北の自然や食、美術館などを巡ってリフレッシュしています。最近は弘前の伝統工芸であるこぎん刺しを始めました。

